3-6.報告書の印刷

ホームページ上で入力した分析結果報告書は、ブラウザの基本機能である「印刷」機能 で実現でき、A4サイズに分割して印刷することができます。

印刷は、分析結果報告書の報告書確認表示の場面で使用します。(3-5.報告書確認表示) 以下のブラウザでの印刷の方法を記載します。

3-6-1. 通常の印刷方法

通常は以下に示す印刷方法で印刷が実現できます。

(解説例の報告書はサンプルであり実際のものではありません。)

[InternetExplorer8 での印刷手順]

<1>印刷を実行

①印刷すべく分析結果報告書のフレームをクリックして選択します。

②ブラウザのメニュー[ファイル(F)]をクリックします。

③サブメニュー[印刷(P)]をクリックします。

④印刷のダイアログボックスが表示されるので、[全般]タブをクリックします。

⑤選択されているプリンタを確認します。

⑥[印刷(P)]ボタンをクリックすると印刷が実行されます。

テイル(E) 編集(E) 表示(M) お知に) 新規作成(M)	(1)(A) (1) NUTH
INVQU- Microsoft Visual Studio .NET 2002 で編 上していたい 名前を付けて保存(色)。	0mm6 集型 0mm6	× 600 (19995) ▼
ページ設定(U)_ 年期約2. 年間/レビュー(Y)_	Ctrl+P	
送信(E) インボートおよびエクスポート(D.	,	OOMAS
プロパティ(8) オフラインが第1位 開しる(2)		
分析主要出现的复数形式 分析主要出现的分析试料数)	100	
*288	快速1	分析結果(mcSO2/0 注1) 開催以上 注2) 検出下開値未発での検出下開値 注3)
2018	123456789012	14557890 12345578901234557890 14557890 12345578901234557890
(注1) 二旦受領した結果については、 分析設算(共通設算1-1)の中 ム数(me502/DELT 表記する 注2)3間の分析拠異を有効数字3間 注3)有効数字1桁で記入する。	11日があって65 00 重要を定入す で定入する。	打付けませんので、記入開達いや単位開達に単にはまする。 る。箇所は、 <u>会新説目1リットル高たりの二箇化留まの507つ</u>
分析開始月日 分析算了月日	01月01日 01月01日	
分析力法	6 8 0 M 0 834	67830123466785012346678503
業務の分数室	<注题演定 121456719012	基(アルソナソIII基)> 14557190m/
200321		

図 3-6.1 ブラウザの設定



図 3-6.2 印刷

3-6-2. トラブルシューティング

印刷を行った時に、報告書の表示が紙から切れて印刷された場合について、印刷を行う 時に、プリンタ種別や環境等によって余白を調整する必要がある場合があります。余白の 設定は、ブラウザ上で行うか、またはプリンタドライバの設定を調節する方法があります。 プリンタドライバに関しては、使用しているドライバソフトウェアのマニュアルを参照し て下さい。基本的には、以下に記述する設定で印刷を行うことができます。

[InternetExplorer11 での印刷設定手順]

<1>ブラウザに表示されている背景の色とイメージを印刷

①ブラウザのメニュー[ツール(T)]をクリックします。

②サブメニュー[インターネット オプション(O)]をクリックします。

- ③インターネットオプションのダイアログボックスが表示されるので[詳細設定]タブを クリックして一番下までスクロールさせます。
- ④[印刷] 背景の色とイメージを印刷する をチェックします。



図 3-6.3 ブラウザの設定



図 3-6.4 インターネット オプション

<2>プリンタの用紙の余白を調節

①ブラウザのメニュー[ファイル(F)]をクリックします。

②サブメニュー[ページ設定(U)]をクリックします。

③ページ設定のダイアログボックスが表示されるので、ここで余白を設定します。

	2, - Microsoft Esternet Explorer	
7州小田 編集田 表示型 お死に	100 9-NU 10/0	
新規/FEAGOD	3577 3	&- 3 z - 5
Microsoft Visual Studio, NET 2002 75	日本(0)	· 2845
LEART OF	OHRS CHRS	
名前を付けて保存(合)。	27	
ページ設定(0)_		
ETABLE)	Ctrl+P	
印刷プレビュー公。	1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	
迷信(E)		
インボートおよびエクスポートの	and the second se	
プロパティ(B)	COLOR I	
オフライン作業(10)	Construction of the local sector	The second second second
閉じる(2)	and the second	and the new property of the
分析主張出表の実験		A CONTRACTOR OF
(年間の分析派科教)	100	
and the second sec	分析結果	(mc502/0 31)
32142	快出下限価以上 注2)	快出下開留未満での快出下開留設
188	12345676901234567690	12145576901214557690
2NB	12145678901214567890	12345676901234567690
注1) - 世受殺した助果については 分析家科(共通家科1-1)の 人象Gne502/0として あ足す	、日正があっても受け付けませんので、 中の 重要を記入する、重要は、 <u>分析</u> 面 る。 制で記入する。	記入設達いや単位設達い等に注意する 同1リットルあたりの二酸化酸素のミリク
(12)3間の分析結果を有効数字3 (注3)有効数字1版で記入する。		
注2)3回の分析結果を有効数字3 注3)有効数字1倍で記入する。 分析開始月日	n An B	
注2)3回の分析結果を有効数字の 注3)有効数率1倍で記入する。 分析開始月日 分析数字月日	or Aprile or Aprile	
(注2)2回の分析開業を有効数字(3) 注3)有効数率1桁で記入する。 分析開始月日 分析許了月日 分析許法	이 月 01 日 이 月 01 日 6 전 01월 0 23446788012344678901	234567150)
(12)3回の分析記量を有効数字(3 (13)3有効数率11倍で記入する。 分析開始月日 分析件了月日 分析方法	p1 月 01 日 01 月 01 日 6 そり他 0 234667830(234667830) < 注意論定法(アルソナツ)(1法)	214667490)
1232月間の分析開業を用効数学が 注331月前後71日で定入する。 分析開始月日 分析時7月日 分析方法 課約の分数量	ロ(月の)日 (0)月の日 6 その他(02344678900234467890 <注意業定定(7ありナン)(1注3) 1214967(901234577890m)	2346678300

図 3-6.5 ブラウザの設定



※必要な余白サイズは、プリンタの機種によって異なります。

<3>ブラウザに表示されている文字のサイズを調節

①ブラウザのメニュー[表示(V)]をクリックします。
②サブメニュー[文字サイズ(X)]をクリックします。
③サブメニュー[中(M)]をクリックします。

環境測定分析統一構度管理調	豊システム – Microsoft Internet Explorer 📃
- ファイルモン 虚集(日) 表示(以)	お気に入り(の) ツール() ヘルブ(い)
+ ==> + - () - 2-14/	10 ' 3%77 3 G-3 I
アドレス(0) http:/// エカスカ	2.5~(5) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
The second second	
前ページ ガ 中上(2)	Esc Prod
最新の	AND LEAFOR FS
文字の	14文(2) 最大(2)
1/3-	FD 大U
2-20	0 000
224/10/21/21/21/21/21/21/21/21/21/21/21/21/21/	21-123-100. 最小(4)
100	RTQ PIL
分析主题出著名	焊接 太影
分析主要当者の探験年数	102 Average States and a second states of the secon
(年間の分析試料数)	100
	分析結果(mc502/0) 注1)
188	快告下原値以上 注2) 検告下原値本葉での検出下配値 注2 12306021601234567240 8234567260 8234567260
2008	12345678501234567080 82345670901234557650
2018	12345678601234567880 52345678901234567890
注1) <u>一旦受領した結果に</u> 分析試料(共通試料1 人数(mpSD2/1)として	<u>ついては、訂正があっても受け付けません</u> ので、記入間違いや単な間違い等に注意する。 (一1)の中の 雪晴を記入する、雪晴は、公断試料10-7-水系たりの二酸を監査の200万 (表記する)
112)3回6分级监差有1	a数字3佰で記入する。
注3)有機数半1版で記入	fő.
968731	0 4 0 8
9642	5 + 0.0k 0.204557690121455786012145578601
and the second second second second	
ADMILLION CONTRACTOR OF ADDRESS O	* 決議連定法(アルワヤジョン)>

図 3-6.7 ブラウザの設定

InternetExplorer11では、印刷イメージのプレビューを行う事が出来ます。

<1>印刷する前にプレビュー表示を行い確認

①ブラウザのメニュー[ファイル(F)]をクリックします。

②サブメニュー[印刷プレビュー(V)]をクリックします。

③印刷プレビュー画面が表示されるので、ページが[1/1]になっている事を確認します。 ページが 1/1 になっていれば A4 1ページに印刷されます。

④印刷方法は、[選択されたフレームのみを印刷する]か又は、[すべてのフレームを個別 に印刷する]を選択します。

⑤[印刷(P)]ボタンをクリックすると印刷ダイアログ画面が表示されます。

ここからは、先に説明した**[InternetExplorer での印刷手順]**での「**<1>印刷を実行**」 と同様です。

国際構成に分析統一構成管理調査システム ファイル(E) 編集(E) 表示(A) お気にび	- Microsoft Internet Explorer いん) ツール① ヘルプ田	
新規作約20 開(20)- Microsoft Visual Studio NET 2002 で優 二日でのFFC CF 名前を付けて祥存(8)-	₩ ⁰ 0110 0110 0110 0110 0110 0110	ি এ এ • ৫০৫ চন • ৫০৫ চন
ページ設定(0)_ 印刷(2)_ 印刷(2)_ 印刷(7)-ビュー(2)_	Cel+P	
送信(E) インボートおよびエクスポート(D.	0000	
プロパティ(8) オフライン作業(4) 開じる(2)		
分析主張当者の定義 分析主張当者の定義 (年間の分析試料数)	100	
#28k	分析結果(快出下限备以上 注2)	(ng502/0) 注1) 検出下開価未満での検出下開価 注3) -
100 2013 2013	12345578901234587890 12345578901234557890 12345578901234557890	12345576901234557990 12345578901234557890 12345578901234557890
(注1) - 旦受領した結果については、 分析説目(注)道(注1) - 1)の中 ム数(meSO2/()として本記する (注2)3間の分析説具を有効数字3部 (注3)有効数字1版で記入する。	1711年58-376受け付けませんので、 - 1715年5月1日ませんので、 - 1715年5月1日までの「「「「「「「「「」」」 - 1715年5日、 - 1715 5日、 - 1715 5日 5日 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	記入間違いや単位間違い等に注意する。 【目1リットル系たりの二箇化留美のミリクラ
分析開始月日 分析除了月日	01 月 01 日 01 月 01 日	
965X	6 2 0 m 0 23466788012346678801	214667(90)
ZHO9BE	< 法憲法定法(アルソナソIII法): 1214567(901214587(90m)	
	マティルロ 構成に立ため、 マティルロ 構成に立ため、 マティルロ 構成に立ため、 市場が近くの 構成の 開くの Amage A	ファイル(日) 編集(日) 表示(山) お朱に入り(白) ツール(田) ヘルブ(田) ファイル(日) 編集(日) 表示(山) お朱に入り(白) ツール(田) ヘルブ(田) 新規(*)(500) Chin() (ローロ) Microsoft Visual Studio .NET 2002 で編集(山) 2.55/1475 Cl 1500000 2.55/1475 Cl 15000000 2.55/1475 Cl 151400000000 2.55/1475 Cl <

図 3-6.8 ブラウザの設定

3 🔨				4
			/	,
🦉 ビル取けしと	- <u>-</u>			
■ 印刷(P)_	0 + x-50 1 /	- → (A (A 100x ▼)#	そ示されたとおりに印刷する へルブゼ 示されたとおりに印刷する) MC3(C)
環境	测定分析統一精度管理調查	システム 🛃	間を配定フレームの高度目前する べてのフレームを個別に印刷する 1/1	~7
	HARL HARLE	HALMAN H		
	MIX-9 17X-9 7	2 91 0019407		12.2
100	and the state of the state of the state			
		200 400 4041		
	分析主要海道名	環境 太郎	an an ann a start an an ann an An	
	分析主担当者の経験年数	108	Card and a second s	No. of Concession, Name
	分析主要応者の実施 (容弱の分析試明教)	100		100
	a series and a series of the s	04611	(and the second
	規定回数	10%786011-3221	神楽下開始主張での神楽下開始(13)	No. of Concession, Name
	108	12145571901234567190	12345678901234557890	12.5
	2000	12949578901234957890	12345678901234567890	STATISTICS IN CONTRACTOR
and the second se	A CONTRACT OF A	Los manufactor manufactor	A DE LA DE LE DE L	CONTRACTOR OF THE OWNER

図 3-6.9 ブラウザの設定

3-7. チャート類の送付と確認

チャート送付については、分析結果報告書メニューより(図 3-4.1 参照して下さい。)報告書を選択し報告書一覧表上部の[チャート送付]ボタンをクリックすると、以下の「チャート送付について」の画面が表示されます。画面の内容を確認の上、チャート類送付機能にてチャート類の送信や送信履歴の確認をすることが可能です。



チャート類送付が完了しましたら[分析結果報告書メニュー]をクリックして分析結果報告 書画面(図 3-4.1)へ戻ります。 チャートの【送信履歴】ボタンをクリックして、送信済みのチャートファイルを確認す ることができます。また送信済みのチャートファイルを選択(複数選択可能)し【削除】 ボタンをクリックし送信済みのチャートファイルの削除を行うことができます。

ファイル名 更新日 Chart1.xls 2018年9月5日 21時30分10秒 Chart2.xls 2018年9月5日 21時30分10秒 前除 このウィンドウを開じる		書して複擬排水試料(カドミウム)
Chart1.xls 2018年9月5日 21時30分10秒 chart2.xls 2018年9月5日 21時30分10秒 削除 このウィンドウを開じる	ファイル名	更新日
chart2.×ls 2018年9月5日 21時30分10秒 削除 このウィンドウを開じる	chart1.xls	2018年9月5日 21時30分10秒
削除 このウィンドウを閉じる	chart2.xls	2018年9月5日 21時30分10秒
	门除	このウィンドウを閉じる

図 3-7.2 チャート類の送信履歴の確認と削除について